

人間の悲しさ、おかしさ、愚かしさ。
狂言の哲学がここにある。

第10回

狂言全集



今参

撮影：神田佳明



因幡堂

撮影：(有)凜風 尾形美砂子



狐塚
小唄入

撮影：神田佳明

2018年10月27日(土)

14:00開演(13:30開場)

川崎能楽堂(JR川崎駅東口徒歩5分)

3,000円(全席指定)

「今参」山本東次郎

「因幡堂」山本泰太郎

「狐塚小唄入」山本 則俊

狂言のお話 山本東次郎

■チケット発売

2018年9月19日(水)

午前9時より川崎能楽堂窓口にて発売(先着順)

*残券があれば、同日正午より電話・ホームページでも販売いたします。

■チケット取扱・お問合わせ

川崎能楽堂 TEL:044-222-7995

川崎市川崎区日進町1-37

■受付時間

窓口・電話 9:00~17:00

*但し初日のみ電話受付は正午から。窓口完売の際は電話での受付は
いたしません。



川崎市文化財団ホームページ

<http://www.kbz.or.jp/event/noh/20181027/>

ホームページより申し込みの場合、予約確定は申し込んだ日の翌日
となる他、座席指定はできません。

©主催／(公財)川崎市文化財団 川崎市幸区大宮町1310番地 ミューザ川崎セントラルタワー5階 TEL 044-272-7366 FAX 044-544-9647

*開演後にご入場いただけません。また、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。

なお、ご購入いただいたチケットのキャンセルや変更はできません。

beyond
2020

川崎能楽堂「狂言全集」第10回

狂言全集とは... 現代に息づく伝統芸能であり、人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさを笑いや風刺に包み込んで表現する狂言。そこで演じられる人間の本質は、現代にも通じるものがあります。現在上演されている狂言はおよそ200番。この狂言全集では、その主だったものをシリーズでお届けします。狂言が初めての方も、そうでない方も、伝統芸能の奥深さ、面白さを楽しんでいただける内容です。

「今参」 シテ(大名).....山本東次郎
アド(太郎冠者).....山本 則孝 アド(今参).....山本凜太郎

家来を雇おうと思った大名は、太郎冠者に相応しい者を見つけてくるよう言いつけます。太郎冠者が上下の海道(都へ通じる大きな街道)で待っているとそこに旅の男がやってきました。男は働き口を見つけるため都へ上るところと言うので、それなら雇ってあげようと屋敷に連れ帰ります。屋敷への道すがら、大名が秀句(洒落)好きであること、面接の際の質問に秀句で答えればきっと採用されるよと入れ知恵をしました。屋敷に着くとまず第一次面接。視線の変化に応じてきびきび働く男を気に入った大名は、男に「今参」と名を付け第二次面接を始めました。一度目は太郎冠者の入れ知恵どおりまく秀句で答えた今参でしたが、緊張したのか、二度目三度目と、とんでもない間違いをしでかします。さんざん叱られた今参、拍子(音楽のリズム)に乗って質問されたなら調子よく答えましょうと再度チャレンジするのですが.....。

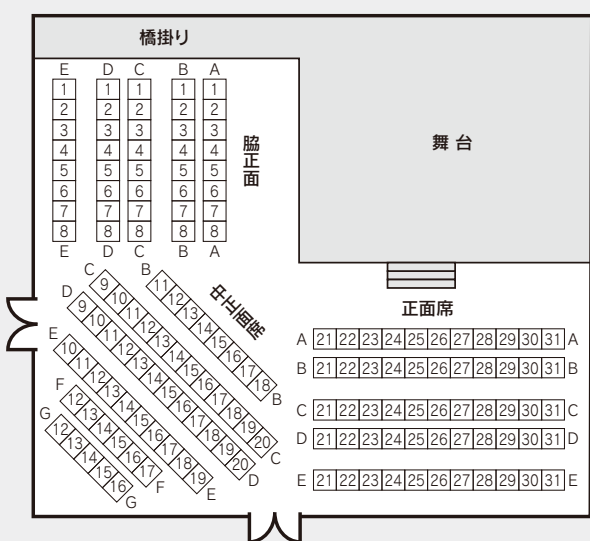
「因幡堂」 シテ(男).....山本泰太郎 アド(女).....山本 則重

大酒飲みで家庭をかえりみずさらには夫をいじめる妻。気の弱い夫は、面と向かっては何も言えないので、妻が実家へ里帰りしたすきを狙って離縁状を送り付け、せいせいとした気持ちになります。早速、新しい妻を授けてもらおうと、五條の因幡堂のお薬師に妻乞いの祈誓を掛けに行きました。さて、妻は離縁状を受け取り、怒り狂います。このままではおかないと、因幡堂へ向かい、夫に仕返しを企てます。人間は皆同じとはいえ、力の強い男性が非力な女性に暴力をふるえば悲惨な事件となりましょう。しかし弱い女が男をやり込めればこそ、喜劇となりうるのが狂言のおおらかさです。

「狐塚小唄入」 シテ(太郎冠者).....山本 則俊
アド(主).....若松 隆 アド(次郎冠者).....山本 則重

主人は太郎冠者と次郎冠者を呼び出し、鳥が田を荒らすので、狐塚にある田に行き番をするように命じ、夜になると狐塚には悪い狐が出て人を化かすからと、鳥を追うための鳴子を持たせて出かけさせます。狐塚に着いた二人は、さっそく鳴子を振って鳥を追うが、日が暮れたので休むことにしました。そこに主人が、酒を持って見舞いにやってきたので、二人はてっきり狐のしわざと思い込んで、狐の正体を明かそうと松葉を焼いて主人をいぶし、縛り付けますが.....。

* 大蔵流には「小唄入」の演出があり、鳥を追う場面での小唄が抒情性を増しています。



川崎能楽堂案内図

川崎能楽堂
〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL:044-222-7995 FAX:044-222-1995

※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

次回公演のお知らせ

■ **第115回 川崎市定期能** 【開催日】平成30年12月16日(日) 【チケット発売】11月7日(水)

【第一部】 狂言「長光」 野村 万蔵(和泉流) 【第二部】 仕舞「玉之段」 鶴澤 光(観世流鏡仙会)
能「松風」 浅見 真州(観世流鏡仙会) 能「藤 戸」 鶴澤 久(観世流鏡仙会)

■ **芸能サロン 狂言を楽しもう** 【開催日】平成31年1月19日(土) 出演:野村 万蔵 ほか 【チケット発売】12月12日(水)